

平成25年度 高齢社会フォーラム・イン福島

シニアの社会参加で世代をつなぐ

平成25年10月3日(木) 10:30～16:30

会場：コラッセふくしま（4階「多目的ホール」）（定員：280名）

※裏面の参加申込票にてお申し込みください。

参加費
無料

プログラム

10:00 受付・開場

10:30 開催挨拶 内閣府、福島市

「エイジレス・ライフ実践事例及び社会参加活動事例」表章式、取組紹介

内閣府では、年齢にとらわれず自らの責任と能力において自由に生き生きとした生活を送る高齢者や社会参加活動を積極的に行っている高齢者の団体等を毎年広く紹介しています。

今年は、東北ブロックから個人・団体をお招きし、その取組をご紹介します。

12:00

13:00

休憩

13:00

基調講演 「地域包括ケアと高齢者のいきがい」

堀田 力（さわやか福祉財団理事長・高連協共同代表）

「認知症になっても安心して暮せる町づくり100人会議」議長、テレビ朝日放送番組審議会委員長、等。著書は、「心の復活」、「心は上天気!」、「『人間力』の育て方」、「挑戦」、「第二の人生、勝負の時である。」、「こけるな日本」等。現在は、東日本大震災の被災地復興支援活動に全力投入中。



堀田 力
プロフィール

特捜検事、最高検察庁検事、法務省大臣官房長等を歴任。弁護士。「さわやか福祉財団」を創設、平成7年より理事長。

14:00

パネルディスカッション「高齢者の地域社会活動」

4人に1人が高齢者という時代になり、高齢者もその能力に応じた社会参加活動が欠かせない社会状況です。特に各世代が支え合って生きる地域社会では、ボランティア活動をしている高齢者が目立つようになりました。このパネルディスカッションでは、そうした活動に関わっておられる方々とともに、「高齢者の地域社会活動」について語り合いたいと思います。

コーディネーター 富田 光（福島市健康福祉部長）

パネリスト 松崎 欽榮（ふくしま花案内人）

渡部八重子（ふくしま民話茶屋の会）

宗形 初枝（高齢社会をよくする女性の会「郡山」、郡山市医療介護病院看護部長）

助言者 堀田 力（さわやか福祉財団理事長）

16:30 閉会

主 催：内閣府、高齢社会 NGO 連携協議会（高連協）、福島市